

内容	大多喜町は消滅可能性自治体とも云われ、若年女性人口が非常に少ないのに、町がアーバンスポーツで賑わいを取り戻すことができるのか疑問です。むしろ例えばスケートボードをする男女比は 9 対 1 とも云われ、一部の男性が占めるスポーツに町の税金をかけることはおかしいのではないですか。都会の方だけではなく、近くの市町村からも安心して移住し、子どもを育てられる大多喜町に住みたいとイメージの持てる施策をして欲しい。クラインガルデンの様な滞在型市民農園を作り、男性でも女性でも、单身の方でも利用でき、農村に人が毎週末帰って来れる場を希望。
回答	アーバンスポーツ施設についての「町長への手紙」の内容につきまして、次のとおりご回答申し上げます。 貴重なご意見を賜り、誠にありがとうございます。アーバンスポーツ施設については、単にスポーツを楽しむ場所としてではなく、交流人口の増加や経済の活性化を促進するための手段として計画をしております。また、スポーツの町としての認知度を高めることで、町の自然と地形を生かしたサイクルスポーツなどの推進を通じて、健康社会の実現と観光振興にも寄与することを目指しております。 さらに、町をサイクルスポーツのメッカとして位置づけ、多様な人々が集まる場を創出することで、男女比の偏りを是正し、より多くの方々に楽しんでいただける環境を整えたいと考えております。現在、水田の畑地化事業の計画もあり、農業とスポーツの両面から町の魅力を高め、移住を希望される方々にとって魅力的な町づくりを目指しています。 貴方のご提案された滞在型市民農園についても、今後の計画において参考とさせていただきます。町民の皆様が安心して暮らし、子育てがで

	きる環境を整えることは、私たちにとっても最優先事項です。今後も、 町民の皆様の声に耳を傾け、より良い町づくりを進めてまいります。
--	---